

教育センターだより

令和5年9月1日発行

〒350-0451

毛呂山町毛呂本郷7-4

TEL 295-0622

FAX 295-8844

文責 毛呂山町教育センター統括指導員 田島章弘

毛呂山町教育センターは、今日抱える様々な教育課題や、学校及び家庭生活等の問題解決の一助として相談活動を展開しています。また、保護者・地域の要望に応えるべく教職員の資質向上を図るため、研究研修機関としての役割も担っています。

ひとりで悩まず、教育センターに相談してみませんか。



毛呂山町マスコットキャラクター
もろ丸くん

学校に行きたくない・学校に行けない
クラスになじめない
いじめや友人関係の悩み
将来のこと（進路や学習についての不安）
非行や反抗、暴力などの問題行動
発達の遅れや障害などの特別支援教育に関することしつけが身につかない など

相談内容について秘密を厳守します。

学校のこと、家庭内のこと、就学前の幼児に関することなど、教育に関する悩みや心配ごとならば、どのようなことでも結構です。

専任の相談員が対応し、関係者などにも配慮して、問題解決に向けて取り組んでまいります。電話での相談、来所して直接の相談もできます。どうぞ、安心してご相談ください。

対象者：町内在住の子どもと保護者及び教育関係者など

相談時間：月曜日、水曜日、金曜日（祝日・年末年始を除く）

午前10：00～午後4：30

相談室直通 295-2525



教育支援センターのご案内

毛呂山町教育センター、教育支援センター「レインボー」があります。東公民館には、教育支援センター「レインボー」分室を開設しています。心に不安や悩みを持ち、不登校になったりその傾向がある児童生徒が対象です。

開設日：月曜日～金曜日（学校の学期に準じます）

時間：午前9：30～午後2：30

電話：049-295-0622（毛呂山町教育センター）

※分室に通所希望の場合も、教育センターまで連絡・相談をお願いします。

GIGA スクール・プログラミング教室

毛呂山町教育委員会では、子供たちに ICT 機器に慣れ親しんでもらい、より効果的な活用をしてほしいという願いでプログラミング教室を開催しております。

今年度の教室は、8月8日(火)、9日(水)の2日間にわたり毛呂山小学校のコンピュータ室をおかりして、44名の参加者のもと実施しました。対象は、小学校3年生から6年生の児童です。講師は今年度も、ご自身でもプログラミング教室を運営しておられる松本晴彦先生(毛呂山町大字西戸在住)にお願いしました。

今年度の学習内容は「チューブ」と言われるプログラミングソフトです。登場するキャラクターが左右や上下に動けるようにプログラミングしたり、コインが獲得できるようにしたりと、様々な工夫をしながら学習を進めていきます。最後には、できあがったソフトを使って友達と得点を競って楽しむことができました。非常に暑いうえに急に雨が降り出すような不安定な天候の2日間でしたが、子どもたちは講師の先生の説明を聞きながら楽しそうに取り組んでいました。その後の感想においても、「楽しかった。」「面白かった。」「コインを集めて競うのが楽しかった」などの声を多く聞くことができました。



教職員研修

教育センターでは、毛呂山町内の教職員研修を実施しています。夏季休業中には、「特別活動研修」「郷土理解研修」「初任者研修」「人権教育研修」を実施しました。郷土理解研修では、初めて本町に勤務した教職員を対象に、町の歴史民俗資料館において開催しました。当日は、実際に鎌倉街道を歩き、その歴史的価値や今後の活用などについて、資料館副館長の説明を聞きました。



親子工作教室

8月10日(木) 幼稚園・保育園年長児を対象とした親子工作教室を教育センターにて開催しました。本センター職員を講師として、親子が協力して「おもしろだんボールボックス」を製作しました。箱のまわりに折り紙やカラーペンを使って楽しい飾りをつけました。どの作品も子どもたち一人一人の思いがいっぱいつまったものとなりました。

令和5年度 教育センターの職員の紹介

○所長 (学校教育課長)	土屋 浩一	○副所長 (〃副課長)	三浦 裕芳
○研修担当 指導主事	谷津田和哉		
	統括指導員 田島 章弘	学校教育指導員	永堀 崇
○相談担当 専任相談員	馬場 幸子	○教育支援センター	指導員 橋本 直美
○日本語指導 指導員	根本 秀男	○庶務 係長	三浦 正夫